

# 令和 5 年度 病床機能報告・外来機能報告 (速報値) について

## 【留意点】

この資料に掲載している令和 5 年度病床機能報告・外来機能報告に基づく数値は、各医療機関からの報告を暫定的に集計したものであり、**確定値ではありません。**

和歌山県湯浅保健所  
令和 6 年 3 月 2 1 日

# 病床機能報告について（令和5年度病床機能報告マニュアル②より）

## 1－1．病床機能報告制度の概要

病床機能報告制度とは、医療法（昭和23年法律第205号）第30条の13に基づいて実施する制度です。

## 1－2．報告対象となる医療機関の範囲

### 1）報告対象となる医療機関

令和5年7月1日時点で一般病床・療養病床を有する病院及び有床診療所（診療所・歯科診療所）は、報告対象です。

※ 許可病床として一般病床あるいは療養病床を有しているものの休床中の医療機関、健診や治験、母体保護法にもとづく利用のみで診療報酬請求を行っていない医療機関も報告対象となります。

## 1－3．報告対象となる病棟の範囲

### 1）病院における報告対象病棟

病床機能報告では、病院の各病棟における看護体制の1単位をもって病棟と取り扱います。ただし、特定入院料（※）を算定する治療室・病室については、当該施設基準の要件を満たす体制の1単位をもって病棟として扱うものとします。

※ 特殊疾患入院医療管理料、小児入院医療管理料4、地域包括ケア入院医療管理料1～4を算定する場合は除きます。

### 2）有床診療所における報告対象病棟

有床診療所については施設全体を1病棟と考え、施設単位でご報告ください。

# 外来機能報告について (令和5年度外来病床機能報告マニュアルより)

## 1-1. 外来機能報告制度の概要

外来機能報告制度は、令和3年5月に成立・公布された「良質かつ適切な医療を効率的に提供する体制の確保を推進するための医療法等の一部を改正する法律」（令和3年法律第49号）により、医療法（昭和23年法律第205号）が改正され、地域の医療機関の外来機能の明確化・連携に向けて、データに基づく議論を地域で進めることを目的として創設されました。

具体的には、対象となる医療機関が都道府県に対して、外来医療の実施状況を報告（外来機能報告）し、当該報告を踏まえて、「協議の場」において、外来機能の明確化・連携に向けて必要な協議を行います。協議の中では、「紹介受診重点外来」を地域で基幹的に担う医療機関として、紹介患者への外来を基本とする医療機関（紹介受診重点医療機関）を明確化することとしています。

## 1-2. 報告対象となる医療機関の範囲

### 1) 報告対象となる医療機関

病床機能報告対象病院等（令和5年7月1日時点で一般病床・療養病床を有する病院及び有床診療所（診療所・歯科診療所））は、報告対象です。

# 病床利用率の状況

**速報値**  
(病床機能報告)

## 令和5年度（速報値）

2023年7月1日現在（2022年4月1日～2023年3月31日）

病床利用率	急性期	回復期	慢性期
95%以上			有田南病院
90～95%			
80～90%	西岡病院	有田南病院	桜ヶ丘病院 土屋クリニック
70～80%	有田市立病院 済生会有田病院	西岡病院	西岡病院
60～70%		済生会有田病院	
50～60%			
40～50%		有田市立病院	
30～40%			
30%未満	はしもとクリニック		

## （参考）令和4年度

2022年7月1日現在（2021年4月1日～2022年3月31日）

病床利用率	急性期	回復期	慢性期
95%以上			有田南病院
90～95%		有田南病院	桜ヶ丘病院
80～90%	西岡病院		西岡病院 土屋クリニック
70～80%	済生会有田病院	西岡病院	
60～70%	有田市立病院	済生会有田病院	
50～60%			
40～50%		有田市立病院	
30～40%			
30%未満	橋本胃腸肛門外科		

病床利用率：「在院患者延べ数」／（「許可病床数」×「診療実日数」）

# 非稼働病床の状況

**速報値**  
(病床機能報告)

(単位：床)

医療機関名	一般病床		療養病床		非稼働病床数（※１―※２）	非稼働割合	入院基本料・特定入院料　及び　届出病床数（※１）							
	許可病床数（※１）	最大使用病床数（※２）	許可病床数（※１）	最大使用病床数（※２）			急性期一般入院料１～３	急性期一般入院料４・５	急性期一般入院料６・７	地域一般入院料	療養病床入院料	特殊疾患病床入院料	回復期リハビリテーション病棟入院料	地域包括ケア病床入院料
有田保健医療圏	479	434	171	165	51	7.8%	104	54	32	26	155	49	68	139
1　有田市立病院	153	120			33	21.6%		54						99
2　済生会有田病院	184	176			8	4.3%	104						40	40
3　西岡病院	60	58	60	56	6	5.0%			32		60		28	
4　桜ヶ丘病院	49	48	50	48	3	3.0%					50	49		
5　有田南病院	26	26	45	45						26	45			
6　土屋クリニック	3	3	16	16										
7　はしもとクリニック	4	3			1	25.0%								

(※1) 2023年7月1日現在

(※2) 2022年4月～2023年3月における「最も多く患者を収容した時点で使用した病床数」(病棟単位で算出したものを合計)

(注) 入院基本料・特定入院料の届出病床数は病床機能報告により各医療機関から報告された数であり、厚生局が公表している施設基準の届出受理状況と一致しないものもある。

# 医療資源を重点的に活用する外来の実施状況

**速報値**  
(外来機能報告)

医療機関名	紹介受診重点医療機関となる意向（○は有）	外来患者延べ数（令和4年4月～令和5年3月）						【参考】紹介・逆紹介の状況（令和4年7月～令和5年3月）							
		初診	医療資源を重点的に活用する外来	初診に占める割合	再診	医療資源を重点的に活用する外来	再診に占める割合	初診患者数	紹介患者数	紹介率	逆紹介患者数	逆紹介率			
		(注) 診療所の回答は任意													
紹介受診重点医療機関の基準			基準項目	40.0%	←	且つ	→	25.0%		参考項目	50.0%	←	且つ	→	40.0%
有田市立病院		9,982	2,041	20.4%	46,139	5,965	12.9%	9,210	1,529	16.6%	1,744	18.9%			
済生会有田病院		5,339	2,106	39.4%	49,294	8,189	16.6%	3,653	987	27.0%	1,230	33.7%			
西岡病院		2,679	1,113	41.5%	38,675	13,229	34.2%	2,365	226	9.6%	255	10.8%			
桜ヶ丘病院		1,057	276	26.1%	19,766	11,169	56.5%	869	234	26.9%	0	0.0%			
有田南病院		964	88	9.1%	10,543	3,411	32.4%	791	0	0.0%	0	0.0%			
土屋クリニック		411	84	20.4%	11,685	3,842	32.9%	324	19	5.9%	27	8.3%			
はしもとクリニック		1,013	379	37.4%	13,879	1,131	8.1%	0	0	0.0%	0	0.0%			

# 高額な医療機器を所有する病院・有床診療所

**速報値**  
(外来機能報告)

有田医療圏			病 院	有床診療所
CT	マルチ スライス CT	64列以上	有田市立病院、済生会有田病院	
		16列以上64列未満	桜ヶ丘病院、有田南病院、西岡病院	土屋クリニック、はしもとクリニック
		16列未満		
	その他CT			
MRI	3ステラ以上			
	1.5ステラ以上3ステラ未満		有田市立病院、済生会有田病院、西岡病院	
	1.5ステラ未満			
血管連続撮影装置				
SPECT				
マンモグラフィ			有田市立病院、済生会有田病院	はしもとクリニック
PET				
PETCT				
PETMRI				
ガンマナイフ				
サイバーナイフ				
強度変調放射線治療器（IMRT）				
遠隔操作式密封小線源治療装置（RALS）				
内視鏡手術用支援機器（ダヴィンチ）				

※医療機関名の後の  
数字は台数、記載  
のないものは1台